

**TOM'S SPIRIT**

スーパー耐久シリーズ 2019  
ツインリンクもてぎ  
2019年9月14日(土)

**予選**

天候: 晴れ 路面: ドライ



9月14日(土)、スーパー耐久シリーズ第5戦がツインリンクもてぎにて開催された。前オートポリス大会同様、全クラス混走での5時間レースとなる。TOM'S SPIRIT 86 は、30Kgのウェイトハンデがありながらも、開幕戦から続くポールポジションを獲得した。

- 木曜日のスポーツ走行から金曜日の専有走行、予選日午前のウォームアップ走行と全てドライ路面での走行となった。
- Aドライバー予選では、クラストップタイムを記録する。
- Bドライバー予選時は、Aドライバーからのフィードバックを基にアタックしクラス2番手タイムとなるも、このレースウィークでの最速タイムをマークし、合算タイムでポールポジション獲得となった。
- Cドライバー予選では、決勝を見据えての最終確認を行った。

ドライバー	車番	クラス順位	ベストタイム
坪井 翔	86	1位	2'12.499
中山雄一			2'12.271
松井孝允			2'14.139

気温	25.0°C
路面温度	41.9°C

※Aドライバー予選スタート時



**坪井 翔【Aドライバー】**

ポールの1ポイントも必須だったので、A・Bドライバー共にしっかりとアタックし、開幕戦からの連続ポールを逃がす事なく、貴重な1ポイントを獲得する事ができました！

**中山雄一【Bドライバー】**

タイヤが温まりにくいコンディションでしたが、上手くドライビングをアジャストして坪井選手も私も良いアタックができました。チャンピオン獲得に向けて貴重な1点を獲得できました。

**松井孝允【Cドライバー】**

フリー走行からマシンのバランス、予選に向けて坪井選手と中山選手共に良い感触で終えていたので、ポール獲得は嬉しかったです。僕の予選では、ロングランの確認で走りバランスも良かったので、このまま行けば決勝も行けると思います。

**三塚 隆【チーム代表/監督】**

持込みからセットが良く予選を望めると思いましたが、予選前にワンメイクの走行があり、路面コンディションが悪くなってしまい、予想タイムまで伸びませんでした。しかし、ドライバーの頑張りでも今季5度目のポールポジションが取れました。残り1戦もポールを取りにいけます。明日の決勝もトップのままゴールできるよう頑張ります。

**TOM'S SPIRIT**

スーパー耐久シリーズ 2019  
ツインリンクもてぎ  
2019年9月15日(日)

**決勝**

天候: 晴れ 路面: ドライ



スーパー耐久シリーズ第5戦の決勝レースが、ツインリンクもてぎにて行われた。TOM'S SPIRIT 86 はポールからの逃げ切りを許されず、クラス2番手でのチェッカーとなった。

- 今大会5時間レースのピットストップ義務回数は3回。
- スタートドライバーは坪井選手。路面温度50.8℃と今シーズン一番の暑いコンディションとなり、スタートからペースを上げる事ができず、3番手まで順位を落としてしまう。
- 43周目に最初のピットイン。タイヤ交換はせず、給油のみで中山選手へとドライバー交代すると、前の車両もピットインした為、クラストップでコースに復帰する。
- 停止車両回収の為、FCYからSCが導入された為、わずか5周で中山選手を呼び戻し2回目のピットイン。給油とタイヤ交換を行い松井選手へとドライバー交代する。
- 4番手でコースに復帰すると、松井選手の懸命な追い上げで3番手へ上がる。2番手を走行していた884号車が2回目のピットへ入り2番手まで順位を挽回する。
- 89周目に最後のピットストップ。給油とタイヤ交換をし、再び中山選手へとバトンを繋ぐ。
- 中山選手がトップの310号車を捕まえようと懸命に走ったが、原因不明のトラブルでペースアップできず、クラス2位と悔しい結果となってしまった。

ドライバー	車番	クラス順位	ベストタイム
坪井 翔	86	2位	2'15.264
中山雄一			2'14.887
松井孝允			2'14.981

気温	35.5℃	※決勝グリッド
路面温度	50.8℃	



**坪井 翔【ADドライバー】**

ポールからのスタート、できればトップをキープしていたかったのですが終始ペースが良くなく、スタート直後の暑い時間帯、レース後半の涼しくなってきた状況でも苦しい展開は変わらず結果2位。勝たなければいけないレースを落としてしまい、チャンピオン争いを考えても厳しくなりましたが、まだ権利は残っている以上、最終戦は自分達が勝つしかないと思うので、また頑張りたいと思います！

**中山雄一【CDドライバー】**

作戦、ドライビング、ピット作業をチーム全員がミスなくチェッカーまで走り切る事ができましたが、レースウィークの中では1番暑いコンディションとなり、上手くセットアップがマッチしていないようでした。昨年の岡山でも決勝ペースがあまり良くなかったため、原因を探り改善していけるように、チーム一丸となって頑張ります。

**松井孝允【CDドライバー】**

坪井選手からのスタートで、苦しい戦いになると思いましたが。この中でもチーム、ドライバー共にミス無く走り切りましたが、結果2位と悔しいレースでした。最終戦は勝って終われるようにしっかりと準備して挑みます！

**三塚 隆【チーム代表/監督】**

スタートから原因不明のトラブルに見舞われ、ペースを上げる事ができなく2位でのチェッカーとなってしまいました。最終戦までに問題を解決して、有終の美を飾りたいと思います。引き続き応援宜しくお願いします。